

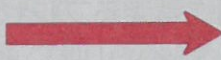
Creative



Design



Ideas



2018年度（第17期） デザイン開発ワークショップ 参加者募集

申込締切 3月30日

■開催日程

平成30年5月～平成31年3月 ※月1回、平日18時～21時（2時間30分程度）

■会場（予定）

地区	会場	定員
北九州	西日本工業大学地域連携センター（北九州市小倉北区大門1-5-1）	8社
福岡A	福岡アジアビジネスセンター（福岡市中央区天神1-11-17）	8社
福岡B	福岡アジアビジネスセンター（福岡市中央区天神1-11-17）	8社
筑後	久留米市役所（久留米市城南町15-3）	8社
筑豊	イツカコミュニティセンター（飯塚市飯塚14-67）	8社

■参加条件

- （1）福岡県内に事業所等を置く中小企業者及び小規模企業者等であること。
- （2）福岡県産業デザイン協議会会員であること。

※新規入会と併せての参加申込も可能です。（年会費 法人：20,000円、個人：5,000円）

■申込方法

裏面の「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、電子メール又はファクシミリ等により下記事務局までお送りください。

※申込多数の場合は、書類選考により参加者を決定します。



福岡県産業デザイン協議会
Fukuoka Design Association

事務局 福岡県 商工部 新事業支援課
TEL:092-643-3591
FAX:092-643-3226
E-mail: design-1@fida.jp



コーディネーターのご紹介



北九州地区

西日本工業大学 デザイン学部 教授 中島 浩二 先生

どうしたら自社製品にデザインを取り入れられるかについて、悩まれている企業の方も多いかと存じます。
このワークショップではデザインを学べるだけでなく、デザイナーとのつながりや、他の参加企業とのコラボレーションも過去に数多く生まれています。活動次第では大変大きなものが得られると思います。



福岡A地区

九州大学大学院 芸術工学研究院 准教授 尾方 義人 先生

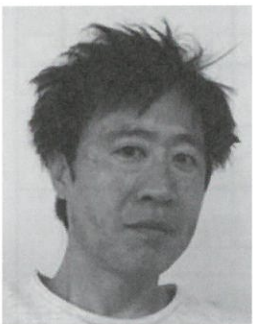
思いつきではアイデアではありません。
思い込みも企画ではありません。
気持ちをぶつけ合うディスカッションと論理的に考えるプレゼンテーション。
この2つで「地に脚の付いた」「筋の通った」そして「頭一つでた」商品を、福岡で参加者全体で考えて共創していきましょう！！



福岡B地区

九州大学大学院 芸術工学研究院 助教 迫坪 知広 先生

商品開発におけるデザインの意義は、進むべき方向性を明らかにし、実現化に向けての道しるべとなる事にあると考えますが、進むべき方向の選択には幅広い経験が必要です。
ワークショップでは、参加者相互の幅広い課題に対して「主体的な提案」「客観的な評価」を繰り返し行うことで、思考の瞬発力と判断力の向上を図ります。



筑後地区

九州大学大学院 芸術工学研究院 准教授 杉本 美貴 先生

ワークショップに参加したからといって、皆さんの課題がたちまち解決できるわけではありませんが、このワークショップは皆さん自身でデザインを活用した質の高い商品開発が行えるように、他の企業様の取り組み事例も参考にしながら商品開発を行う際の考え方や進め方を学ぶ場になりたいと思っています。



筑豊地区

近畿大学 産業理工学部 教授 金子 哲大 先生

ワークショップは、デザインについて議論を重ねる場です。
様々な参加者の課題について、親身になって議論することは、自分にとって想定外の課題解決に対するシミュレーションといえるでしょう。
是非、議論に参加してデザインの地頭力を鍛えてください。

※上記コーディネーターに加えてデザイナー2名がアドバイザーとして各会場に参加します

■年間スケジュール（予定）

- 第1回（5月） キックオフセミナー／交流会
○デザインの基本的な理解を深めるとともに、参加者の自己紹介を行います。
- 第2回（6月） オリエンテーション／ワークシート作成
○ワークショップの流れについての説明の後、ワークシートを作成します。
- 第3回（7月） 課題提示1回目（A社・B社）
第4回（8月） 課題提示1回目（C社・D社）
第5回（9月） 課題提示1回目（E社・F社）
第6回（10月） 課題提示1回目（G社・H社）
○各社が商品開発の課題について説明し、参加者全員で改善に向けて意見交換を行います。
- 第7回（11月） フォローアップワーク
○2回目の課題提示に向けて、デザインについての研修等を行います。
- 第8回（12月） 課題提示2回目（A社・B社）
第9回（1月） 課題提示2回目（C社・D社）
第10回（2月） 課題提示2回目（E社・F社）
第11回（3月） 課題提示2回目（G社・H社）
○1回目のワーク後に生じた新たな課題や、取組みの進捗状況について発表を行います。

※他の参加企業がする回も含め、全ての回にご参加いただく必要があります。
「毎月第○週○曜日」のように定期的に開催しますので、スケジュールの確保をお願いします。

■各回の流れ

※基本的な流れは以下のとおりですが、各会場（コーディネーター）により進め方は異なります。

- (1) ワークシートの作成（与件整理）
○自社の課題を整理し、また、簡潔に説明できるようワークシートを作成します。
- (2) 事前相談
○課題提示を行う前月に担当デザイナーと面談（30分程度）を行い、説明内容を整理します。
- (3) 課題提示
○どんな商品を作りたいのか、どんなことに困っているのか、自社の課題について説明します。
- (4) 個人ワーク
○提示された課題の解決策について、参加者一人一人が自分の意見を考えます。
- (5) グループワーク
○参加者が2～3グループに分かれて、意見交換を行います。
- (6) 意見集約／まとめ
○各グループで意見を集約、発表の後、コーディネーターが総括を行います。

ワークショップでは、商品開発の方向性を決めるコンセプトづくり（コンセプトの見直し）を中心に取組みを進めていきます。
初めて商品開発に取り組む方、既存商品の見直しに不安を感じている方、相談相手を探したり、人脈づくりをしたい方に特におすすめです。



申込期限 平成30年3月30日(金)
FAX 092-643-3226 (送信票不要)

事務局記入欄

平成30年度 デザイン開発ワークショップ 参加申込書

参加希望地区 (○で囲んでください)	北九州	福岡A	福岡B	筑後	筑豊
-----------------------	-----	-----	-----	----	----

参加者氏名 (原則2名まで)	
企業名	
所在地	
創業年月日	
資本金	
従業員数	
年間売上高	
代表電話	
携帯電話	
ファクシミリ	
メールアドレス	
事業内容	・提供している商品やサービスについて記入ください。
参加理由	・ものづくりにおいて困っていること、お悩みのことについて具体的に記入ください。